

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	スマートキッズジュニア梅田北			
○保護者評価実施期間	2025年 12月 3日		～	2025年 12月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数)	20
○従業者評価実施期間	2025年 12月 3日		～	2025年 12月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 20日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・事業所の支援に関して、ご利用者様と保護者様の8割以上の方に満足していただけている。	・定期的な支援計画の面談や相談対応などにより、保護者様やご利用者様のニーズを反映した支援計画の作成に努めている。	・家族支援などの取り組みが全体に周知しきれていない為、お便りなどにより全体周知に努め、より多くの方に満足して頂ける支援に繋げる。
2	・ご利用の際に契約内容や運営規定、支援プログラムに関する丁寧な説明を実施したうえでご利用開始の対応が出来る。	・ご利用開始時や新しいサービスの取り入れの際にはお便りや口頭での説明を心がけている。	・ご利用開始時の説明は直接お伝え出来るが、ご利用開始されてからの運営変更に関するお便りや口頭説明など様々な手段で全体に周知できるよう努めていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・児童館などの地域との交流の場や機会を設定する事が出来ない。	・お買い物学習や課外活動の取り入れは出来ているが、活動の様子についてを共有、周知が出来ていない。 ・児童館などの交流の場を設けることが出来ない。	・課外活動で地域交流出来た際の様子について、ブログやお手紙などの多様な手段での周知に取り組んでいく。 ・「中学校で交流できている為交流の場は必要ない」という意見もある為、自由参加で行える課外活動や交流の活動の取入れを検討していく。

2	<p>・個別支援計画の更新以外で家族支援としての相談援助や助言の機会を周知出来ていない。</p>	<p>・家族支援の取り組みについて、全体への周知が出来ていない。</p>	<p>・お手紙や送迎時など、様々な手段で家族支援や家族支援の内容についての全体周知を検討していく。</p>
3	<p>・保護者会や保護者参観といった保護者交流の場を設けることが出来ていない。</p>	<p>・保護者会は実施しているが、お仕事によって曜日や時間帯が合わず参加が難しくなっている。 ・保護者会や保護者交流の開催周知のタイミングが遅くなっている可能性がある。</p>	<p>・26年度の保護者交流や保護者会に関して、年間計画を立てて早めの周知を検討する。 ・午前の時間帯やバラバラの曜日での開催を検討する。</p>

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	スマートキッズジュニア梅田北					公表日	2026年2月25日		
						利用児童数	2025年12月27日	回収数	20
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18	1		1				
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	16	1		3	・通常適切であると思うが、一対一になりたくても無理なことがあるため、良い方法があればと思います。	・クールダウンしやすい環境づくりに向けて改善策を職員内で検討をしたうえで、必要なご家庭への周知を行う。		
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18			2				
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18	1		1				
適切な支援の提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	19			1				
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	18	2						
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	19	1						
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18	1		1				
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	18			2				
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	19	1						
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	8	6	1	5	・地域の中学校に通っているため、放課後デイで地域の他の子どもとの交流の機会が無くても特に問題ないと感じています。 ・高校生ですので地域の子どもたちとの交流は必要とは考えていません。	・児童館や地域との交流の場を設けるための活動を検討する。		
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	20								
13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19			1					
14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12	5	2	1		・家族支援は実施しているが、送迎範囲が広くお送りの際に時間を要してしまつたため、事業所内での家族支援なども検討していく。			

保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	18	2			
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	18			2	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	9	3	4	・保護者参観や保護者会を実施したが、お仕事の都合などで参加できる方が少なくなってしまう。様々な曜日や時間帯での保護者交流の場を検討していく。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17	2		1	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	20				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	15	5			・ブログの更新が停滞してしまっていたため、更新していく。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18			2	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	19			1	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	20				
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	17			3	
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18			2	
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	19	1			・大声に敏感で周りが気になる様子もある。 ・音や声が気になる時の、支援や集団活動の実施方法に関して対策をスタッフ内で早急に検討していく。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	17	2		1	・スタッフとの会話を楽しみにしているようです。
	29	事業所の支援に満足していますか。	20				



公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名	スマートキッズジュニア梅田北		公表日	2026年2月25日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	・物を減らし広く使えるようにしている。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	3	・土曜等の朝からご利用がある時に休憩が取りづらい日もある。 ・体の大きいご利用者が多く、職員の数を増やし安全管理に繋げたいと思う場面がある。	・朝からのお預かりの日には職員内で事前にスケジュールを決め改善する。 ・職員人数は基準を満たしている為、送迎の調整を行い常時最大の職員が教室対応できるような運営を目指し安全管理に努める。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	・部屋に区切りがないため、分かりやすいつくりになっている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	3	2	・反芻児童がいるがカーペット対応の為、清潔な状態を保ち切れていないと感じる。 ・反芻した際に清潔にするため、貼り換えした方が良いと感じる。	・児童特性に合わせて、撥水効果のあるマットやシートを用いて個別課題に取り組む等、清掃しやすいグッズを購入する。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	2	3	・音に対する対応はできていないが、パーテーションや事務室内等に対応している。	・音に敏感な生徒の為に、教室としてイヤーマフを準備しておく。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	1	4		・業務前ミーティングなどで、支援についてや業務などの情報共有は実施しているが、振り返りの設定が出来ていない事がある。実施した結果と改善案を検討する場を定期的に設けていく。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	2		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	2		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0		

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	1	・支援終了後に、形式的な振り返りが毎日実施できているわけではない為、短時間での振り返りの場としての終礼を検討する。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	5	0	
関係機関や保護者との連携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	1	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	2	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	0	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	2	・地域の研修を把握できていないため、まずは情報収集から始めていく。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	4	・児童館や児童クラブとの、交流活動をスタッフ内で検討していく。

	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	1	4		・最近の協議会の参加が出来ていない為、スタッフ内で情報集や日程確認し1名以上の参加に努める。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	2		
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	4	1		・保護者会の実施は出来ているが、保護者同士やきょうだい同士の交流の場になっていないと感じる。交流のしやすい保護者参加型のイベントを検討していく。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	1		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	5		・生徒の特性上、地域住民を招待した活動は実施できていない為、自由参加型などで安全考慮した活動開催を検討する。
非	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0		
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	1		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0		

非常時等の対応	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	1		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0		